

# 貸借対照表

2021年3月31日

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

資産の部	
固定資産	1,640,952
有形固定資産	1,639,854
特定資産	6
その他の固定資産	1,092
流動資産	55,975
<b>資産の部合計</b>	<b>1,696,927</b>

負債の部	
固定負債	55,532
流動負債	216,747
<b>負債の部合計</b>	<b>272,279</b>
純資産の部	
基本金	2,437,138
繰越収支差額	-1,012,490
<b>純資産の部合計</b>	<b>1,424,648</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,696,927</b>

## 資金収支計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

科目		2020年度
収入の部	学生生徒等納付金収入	236,886
	手数料収入	2,300
	寄付金収入	400
	補助金収入	53,097
	資産売却収入	0
	付随事業・収益事業収入	0
	受取利息・配当金収入	0
	雑収入	21,006
	借入金等収入	120,000
	前受金収入	96,605
	その他の収入	211,200
	資金収入調整勘定	-81,156
	前年度繰越支払資金	66,270
	<b>収入の部 合計</b>	<b>726,609</b>
科目		2020年度
支出の部	人件費支出	204,273
	教育研究経費支出	77,514
	管理経費支出	51,477
	借入金等利息支出	1,239
	借入金等返済支出	98,382
	施設関係支出	1,147
	設備関係支出	27,263
	資産運用支出	0
	その他の支出	235,131
	資金支出調整勘定	-21,976
	翌年度繰越支払資金	52,158
	<b>支出の部 合計</b>	<b>726,609</b>

# 事業活動収支計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

		科目	2020年度
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金収入	236,886
		手数料収入	2,300
		寄付金	400
		経常費等補助金	52,410
		付随事業収入	0
		雑収入	20,796
		教育活動収入計	312,792
	事業活動支出の部	人件費支出	204,199
		教育研究経費支出	124,901
		管理経費支出	53,532
		徴収不能額等	436
	教育活動支出計	383,067	
		<b>教育活動収支差額</b>	<b>-70,275</b>
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	0
		その他の教育活動外収入	0
		教育活動外収入計	0
	事業活動支出の部	借入金等利息	1,239
		その他の教育活動外支出	0
		教育活動外支出計	1,239
			<b>教育活動外収支差額</b>
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0
		その他の特別収入	906
		特別収入計	906
	事業活動支出の部	資産処分差額	1,251
		その他の特別支出	434
		特別支出計	1,685
		<b>特別収支差額</b>	<b>-780</b>
		当年度収支差額	-114,675
		前年度繰越収支差額	-897,814
		基本金取崩額	0
		翌年度繰越支払資金	-1,012,491

(参考)

事業活動収入計	313,698
事業活動支出計	385,992

# 財産目録

2021年3月31日

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

資産	
基本財産	1,640,952
運用財産	55,975
<b>資産総額</b>	<b>1,696,927</b>

負債	
固定負債	55,532
流動負債	216,747
<b>負債総額</b>	<b>272,279</b>

<b>正味財産</b>	<b>1,424,648</b>
-------------	------------------

# 令和 2(2020)年度事業報告書

令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

学校法人 日本芸術学園

## 1. 法人の概要

### ・はじめに

学校法人 日本芸術学園は、専修学校高等課程・専門課程を併設する総合学園。

この強みを活かし、5年間、基礎から高度な技術まで、スキルを身につけるための芸術・芸能一貫教育を行っています。近年激しく変化する学園内外の環境に柔軟に対応し、社会のニーズにも応えうる学校を目指す。

今年度は新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、本学園では年間スケジュールの大幅な変更、衛生用品の確保やオンライン配信に伴う機材や環境の整備、学生生徒、講師への感染防止策の周知徹底など、様々な感染拡大防止策を講じ、質を保ちながら教育を提供し続けていくことに学園全体で注力した。今後も引き続き感染拡大防止策を徹底し、アフターコロナを見据えたサステナビリティを実現しながら、新しい企画を次々と生みだしていきたいと考える。

### ・3つの理念、2つのミッション

2018年度に創立40周年を迎えた。将来エンターテインメント業界でプロの世界を目指す若者に技術及び理論を習得させ、教養の昂揚と人間形成を培うという建学の精神に根ざし、3つの理念と2つのミッションをもとに、さらなる変革を進める。

#### □3つの理念

感動の教育…感動は人生の窓を開く。感動が行動を起こし行動が人生を変える

品格の教育…知識・技術・人格・礼節を兼ね備えた品格ある人間を育成する

変革の教育…変革 (Change) 挑戦 (Challenge) 達成 (Conquest)

#### □2つのミッション

「Precious Treasure 教育」すべての学生にかけがえのない宝物を提供する

「100%」卒業生100%満足できる進路を提供する

## 2. 学校法人の沿革

- ・ 1958（昭和 33 年）6 月 前身となる日本俳優芸術学園を設立
- ・ 1978（昭和 53 年）7 月 学校法人 日本芸術学園を設立（東京都知事認可）  
日本芸術専門学校（大田区）を開設  
課程の名称は芸術専門課程と芸術高等課程
- ・ 1984（昭和 59 年）12 月 栃木県那須郡に合宿所用の土地購入
- ・ 1987 年（昭和 62 年）4 月 第二日本芸術専門学校（江戸川区）を開設  
課程の名称は芸術専門課程
- ・ 1987 年（昭和 62 年）5 月 栃木県那須郡に合宿所建設（那須高原学園）
- ・ 2004 年（平成 16 年）4 月 日本芸術専門学校の芸術高等課程を、西国分寺校舎へ位置変更  
日本芸術高等学園（国分寺市）を開設
- ・ 2005 年（平成 17 年）4 月 日本芸術専門学校大森校（大田区）と日本芸術専門学校小岩校（江戸川区）に、それぞれ校名変更
- ・ 2017 年（平成 29 年）4 月 日本芸術専門学校大森校（大田区）と日本芸術専門学校小岩校（江戸川区）を統合  
日本芸術専門学校大森校は、日本芸術専門学校（大田区）に校名変更。  
日本芸術専門学校小岩校は、校名と課程を変更（芸術専門課程から芸術高等課程へ変更）し、東京表現高等学院 MIICA を開設
- ・ 2019 年（令和元年）8 月 栃木県那須郡にある那須高原学園（土地・建屋）を売却

### 3. 設置する学校の学生生徒数

#### (1) 日本芸術専門学校

東京都大田区山王 2-12-13

	4月1日現在学生数	3月31日現在学生数 (3未退学者除く)	退学率	定員
演劇学科2年	32人	28人		50人
演劇学科1年	52人	39人		50人
芸術学科2年	4人	4人		15人
芸術学科1年	5人	4人		15人
合計	93人	75人	19.3%	130人

#### (2) 日本芸術高等学園

東京都国分寺市泉町 2-10-6

	4月1日現在生徒数	3月31日現在生徒数 (3未退学者除く)	退学率	定員
3年	39人	39人		80人
2年	29人	28人		80人
1年	28人	27人		80人
合計	96人	94人	2%	240人

#### (3) 東京表現高等学院 MIICA

東京都江戸川区西小岩 5-3-20

	4月1日現在生徒数	3月31日現在生徒数 (3未退学者除く)	退学率	定員
3年	25人	25人		30人
2年	28人	26人		30人
1年	23人	22人		30人
合計	76人	73人	3.9%	90人

## 4. 事業の概要

### (1) 日本芸術専門学校

#### ①特色

令和2年度新入生から、声優・ダンス・音楽などをマルチに学ぶことができる「クリエイティブパフォーマーコース」が芸術学科に新設された。

それに伴い、年度末に行われる総合舞台制作では「ミュージカル」「舞台俳優」「映像俳優」の各公演とは別に、「クリエイティブパフォーマー」の統合公演として1本化し、声優・ダンス・音楽、それぞれの専攻の担当講師が年間を通して指導を行った。

#### ②活動履歴

学園祭について、オンライン配信のみで開催した

プレシヤスオーディションについて、来校とオンライン配信を併用して開催した

授業の集大成としての有料公演「星の王子さま」を実施した

コースの枠を超えた総合舞台制作を4公演実施した

学校関係者評価委員会、年2回実施

カウンセラーによるカウンセリングを開始した

・学則変更 学科変更など（2021年度以降適用）

### (2) 日本芸術高等学園

#### ①特色

一般科目として国語・英語・社会。

実技教科として演技、アクション、ヒップホップ、ボーカル、ドラム、モデル、声優演技など幅広い教科を学ぶ場を提供している。

また4つの教育目標として知識、技術、人格、礼節を掲げ、エンターテインメント業界で必要な授業だけではなく、情操教育に力を入れて取り組んでいる。

## ②活動履歴

- オンライン上のフラフェスティバルに参加した。
- 文化発表展 オンライン配信と来校を併用して開催した。
- 芸術鑑賞や校外学習は、当初の予定を後ろ倒しにして実施した。
- カウンセラーによるカウンセリングを開始した。

## (3) 東京表現高等学院 MIICA

### ①特色

主にクリエイティブ系講座、芸術表現系講座、教養系講座、理念教育講座を開講。年次が進むごとに授業のコマ数を減らし、より自由な研究・活動のための時間（CREATIVE WORK）を確保している。また年2回の「芸術祭」の企画・運営により、他学年との合同授業を実施。年次を超えた多様な価値観を育てている。芸能にとどまらず、あらゆる分野で将来を担うことのできる「クリエイティブ人材」と「総合的プロデュース力」の育成を目指している。

### <活動履歴>

- 秋の芸術祭は、オンラインライブ配信と来校を併用して開催。
  - 11月中旬に全学年合同での合宿を開催。  
  
欠席者には代替案としてNY オンラインツアーを提案。
  - マナー研修は帝国ホテル及びグランドアークホテル半蔵門で学年を分けて行った。
  - 春の芸術祭も、オンラインライブ配信と来校を併用して開催。
  - 2020年6月、東京消防庁より感謝状授与。2020年2月に東京消防庁から委託を受け、災害等予防のための動画を制作・公開。感謝状授与がコロナの影響で延期となり、6月に行われた。
- ・学則変更 学納金の金額変更など（2022年度以降適用）

#### (4) 法人本部

##### ①ミュージカルプロジェクト

2016年度から始動し、プロの講師やスタッフのもと、学内でオーディションを行い、選抜された学生生徒たちが取り組む公演。2016年度「hairspray JR.」、2017年度「FAME JR THE MUSICAL」2018年度「HIGH SCHOOL MUSICAL」、2019年度は2017年度に行った「FAME JR THE MUSICAL」を再演した。

2020年度は、当初の予定を変更し、日本芸術専門学校の子生のみ出演する、初のオリジナルダンスミュージカル「千の風」を公演した。

##### ②理事会、評議員会等の開催状況（2021年3月31日時点）

□2020年5月24日 理事会、評議員会

主な決議事項として、令和元年度決算承認の件。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンラインでの参加機会を設けた。

□2020年8月9日 理事会、評議員会

主な決議事項として、任期満了に伴う役員及び評議員選任の件、

日本芸術高等学園校長交代人事の件。

新しい理事、監事、評議員について適正な基準のもと選任を行った。

□2021年3月22日 理事会、評議員会

主な決議事項として、2020年度補正予算承認の件、2021年度予算承認の件、日本芸術専門学校、日本芸術高等学園、東京表現高等学院 MIICA 学則変更の件、及び特定公益増進法人に対する寄附承認の件。

## 5. 財務の状況

本学園は、事業活動収支計算書において4会計年度続けて大幅な基本金組入前当年度収支差額を計上した。具体的に直近3会計年度について説明すると、基本金組入前当年度収支差額については、平成30年度は△44,778千円、令和元年度は△179,152千円（那須資産処分差額△107,813千円を含む）、令和2年度は△72,294千円を計上した。

依然として厳しい経営状況が続くが、当該状況を解消すべく、引き続き下記のような施策を行い、経営改善を進めていく。

- ・特に専門課程においてカリキュラムの大幅な見直しを行い、講師料を中心とした人件費の見直しを図る。
- ・あらゆるツールを駆使し、学校の魅力を内外に積極的に発信する、特に国分寺校の生徒数回復に注力する。
- ・費用の削減や見直しを改めて徹底し効率的な運営に努めると共に、資金調達として追加借入を引き続き実施するため金融機関との交渉を継続していく。

以下、貸借対照表、資金収支計算書、事業活動収支計算書の過去3ヵ年の経年比較を掲載。

## 貸借対照表

### 3年間の経年比較

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

資産の部	2018年度	2019年度	2020年度
<b>固定資産</b>	1,826,952	1,663,733	1,640,952
有形固定資産	1,825,863	1,662,634	1,639,854
特定資産	6	6	6
その他の固定資産	1,082	1,092	1,092
<b>流動資産</b>	48,414	76,144	55,975
<b>資産の部合計</b>	1,875,366	1,739,877	1,696,927

負債の部	2018年度	2019年度	2020年度
<b>固定負債</b>	75,265	68,468	55,532
<b>流動負債</b>	124,199	174,467	216,747
<b>負債の部合計</b>	199,464	242,935	272,279
純資産の部	2018年度	2019年度	2020年度
<b>基本金</b>	2,656,280	2,394,757	2,437,138
<b>繰越収支差額</b>	-980,378	-897,815	-1,012,490
<b>純資産の部合計</b>	1,675,902	1,496,942	1,424,648
<b>負債及び純資産の部合計</b>	1,875,366	1,739,877	1,696,927

## 資金収支計算書

3年間の経年比較

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

科目		2018年度	2019年度	2020年度
収入の部	学生生徒等納付金収入	252,557	226,180	236,886
	手数料収入	2,482	2,602	2,300
	寄付金収入	10	10	400
	補助金収入	44,065	45,045	53,097
	資産売却収入	0	30,000	0
	付随事業・収益事業収入	0	0	0
	受取利息・配当金収入	0	0	0
	雑収入	12,960	14,752	21,006
	借入金等収入	10,000	200,000	120,000
	前受金収入	91,839	77,585	96,605
	その他の収入	199,159	199,989	211,200
	資金収入調整勘定	-124,516	-94,861	-81,156
	前年度繰越支払資金	86,749	44,965	66,270
	<b>収入の部 合計</b>	<b>575,306</b>	<b>746,265</b>	<b>726,609</b>
科目		2018年度	2019年度	2020年度
支出の部	人件費支出	205,056	188,763	204,273
	教育研究経費支出	41,925	66,478	77,514
	管理経費支出	62,367	53,960	51,477
	借入金等利息支出	200	823	1,239
	借入金等返済支出	0	145,882	98,382
	施設関係支出	3,229	3,011	1,147
	設備関係支出	3,818	20,655	27,263
	資産運用支出	0	10	0
	その他の支出	227,977	223,948	235,131
	資金支出調整勘定	-14,232	-23,535	-21,976
	翌年度繰越支払資金	44,965	66,270	52,158
	<b>支出の部 合計</b>	<b>575,306</b>	<b>746,265</b>	<b>726,609</b>

# 事業活動収支計算書

3年間の経年比較

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

		科目	2018年度	2019年度	2020年度	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金収入	252,557	226,180	236,886	
		手数料収入	2,482	2,602	2,300	
		寄付金	10	10	400	
		経常費等補助金	43,481	43,900	52,410	
		付随事業収入	0	0	0	
		雑収入	13,951	14,803	20,796	
		教育活動収入計	312,481	287,494	312,792	
	事業活動支出の部	人件費支出	204,148	188,763	204,199	
		教育研究経費支出	87,013	112,728	124,901	
		管理経費支出	64,519	54,769	53,532	
		徴収不能額等	2,084	1,266	436	
教育活動支出計		357,764	357,527	383,067		
教育活動収支差額			-45,283	-70,032	-70,275	
教育活動外収支	科目		2018年度	2019年度	2020年度	
	収入の活動部	受取利息・配当金	0	0	0	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	
		教育活動外収入計	0	0	0	
	支出の活動部	借入金等利息	200	823	1,239	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
		教育活動外支出計	200	823	1,239	
	教育活動外収支差額			-200	-822	-1,239
	特別収支	科目		2018年度	2019年度	2020年度
		収入の活動部	資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入			1,293	1,157	906	
特別収入計			1,293	1,157	906	
支出の活動部		資産処分差額	0	107,813	1,251	
		その他の特別支出	589	1,449	434	
		特別支出計	589	109,262	1,685	
特別収支差額			704	-108,105	-780	
当年度収支差額			-74,492	-189,568	-114,675	
前年度繰越収支差額			-905,885	-980,378	-897,814	
基本金取崩額				272,131	0	
翌年度繰越支払資金			-905,886	-897,815	-1,012,491	

(参考)

事業活動収入計	313,775	288,652	313,698
事業活動支出計	358,554	467,612	385,992

# 監査報告書

令和3年5月22日

学校法人 日本芸術学園

理事会御中

(評議員会御中)

監事

廣瀬 陽



監事

沖山 延史



私たちは、私立学校法第37条第3号に基づく監査報告を行うため、学校法人日本芸術学園の令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況について監査を行った結果、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めます。

以上